

**研究課題名**「CBCT 画像(Cone Beam Computed Tomography image)の特性

**」に関する情報公開**

**1. 研究の対象**

2006 年から 2016 年 6 月 30 日までに、当院脳神経外科、放射線科に入院し血管内治療 (IVR)をした患者のうち 50 症例とする。

**2. 研究目的・方法**

近年、血管撮影装置の高性能化は目覚ましい。データ収集を密にし、ダイナミックレンジを広げたフラットディテクタ(FD)が、分解能を高めた 3D イメージング可能にしている。平成 26 年 1 月および平成 26 年 3 月より本院に導入された血管撮影装置 2 台は、微細な血管やステントの描出や、脳・肝などの実質臓器の描出も CBCT 撮影(Cone Beam Computed Tomography imaging)を用いることにより、高いレベルで実現している。これら装置による CBCT 画像の詳細な高コントラスト分解能および低コントラスト分解能を医療画像用ファントムを用いて測定する。実際に撮影した臨床 CBCT 画像と過去の装置で撮影された CBCT 画像および CT 画像を回顧的に解析して、臨床画像の特性を探る。

**3. 研究に用いる試料・情報の種類**

研究に用いる試料・情報は、臨床で撮影された CBCT 画像と過去の装置で撮影された CBCT 画像および CT 画像等である。

**4. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話：052-744-2111(内線 4071)

担当者の所属・氏名：医学部附属病院医療技術部放射線部門／主任診療放射線技師  
植村 武司

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院医療技術部放射線部門 阿部 真治